

# 平成26年 死亡災害発生状況

岡山労働局（平成26年11月9日現在）

番号	業種	災害発生月	発生時間帯	事故の型	起因物 (上から大・中・小分類)	災害発生状況	備考
1	建設業 (土木)	平成26年1月	11時台	激突され	動力機械 建設用機械 掘削用機械	事業場の資材置場において、ドラグ・ショベルを使用して船と呼ばれる生コンクリートを入れる鉄製の箱を積み込む作業中、トラックの荷台にいた被災者にドラグ・ショベルのパケットが激突したものの。	
2	新聞販売業	平成26年2月	4時台	交通事故	物上げ装置、運搬機械 乗物 乗用車	自動車を運転し新聞の配送(エリアへ小配り)を行っていたところ、積雪のためスリップし、道路脇の用水路に転落した。	
3	建築工事業	平成26年2月	8時台	交通事故	物上げ装置、運搬機械 動力運搬機 トラック	事務所から社用車で現場に向かう途中で道路右脇の立ち木等に衝突し、その後、空き地に転落した。	
4	社会福祉施設	平成26年2月	11時台	激突され	その他の装置等 その他の装置、設備 その他の装置、設備	歯科で使用するレントゲン装置を保管していた倉庫からトラックに載せ、歯科医院まで運搬し、荷台から降ろしていた際、被災者が当該装置の支柱の下敷きになっているところを発見された。	
5	道路貨物運送業	平成26年3月	13時台	交通事故	物上げ装置、運搬機械 動力運搬機 トラック	大型トラックで荷物の配送中、待機するため立ち寄ったコンビニ店の駐車場に車を止め、駐車場を歩いていたところ、同じ駐車場から出て行こうとした大型トラックの左後輪に轢かれた。	
6	建築工事業	平成26年5月	14時台	激突され	物上げ装置、運搬機械 動力クレーン等 クレーン	L形に曲げ加工した鉄筋束(約630kg)をワイヤーロープ2本で玉掛し、つり上げ荷重2.8tの天井クレーンでつり上げてトラックの荷台に載せていたところ、ワイヤーの一方が外れ、荷台上にいた被災者につり荷が接触した後、被災者が荷台から墜落した。	
7	建設業 (その他)	平成26年7月	11時台	墜落・転落	仮設物、建築物、構築物等 仮設物、建築物、構築物等 屋根	中学校体育館解体工事において、屋根上に上がり、屋根の鉄板を移動式クレーンを使用して剥ぎ取り、その下地の木毛セメント板を被災者が踏み抜いて、9.3m下のコンクリート土間に墜落した。	
8	輸送用機械製造業	平成26年9月	9時台	はさまれ・巻き込まれ	物上げ装置、運搬機械 動力運搬機 その他の動力運搬機	工場内で、加工材料の表面処理設備と、投入機(前工程から加工材料を運搬して表面処理設備に投入する機械)との間に、被災者がはさまれている所を発見した。	
9	道路貨物運送業	平成26年9月	14時台	激突され	物上げ装置、運搬機械 動力運搬機 トラック	粉末の生石灰をジェットバックローリー車のタンクから工場側のサイロへ空気圧送中、圧送用配管内が詰まったため、タンク内圧を抜こうと、タンク上部のマンホール蓋を開けようとしたところ、残圧により蓋が吹き飛び、被災者に激突。反動でタンク上部から約2.5m墜落した。	
10	小売業	平成26年10月	14時台	崩壊・倒壊	物質、材料 材料 その他の材料	事業場内でガラス10枚(約2.4m×約1.8m、約720kg)を入れた鉄枠パレット(ガラス運搬用の専用ボックス)を柱に立てかけ(角度約88度)仮置きしていた。このガラスを所定の保管場所に移すため、被災者がパレットの蓋枠のロックを外したところ、全てのガラスが倒れ、その下敷きになった。	
11	建設業 (土木)	平成26年10月	9時台	激突され	環境等 環境等 立木等	川を挟んで県道の対岸にある木が倒れて道路をふさぐ恐れがあるため、道路維持作業として支障木の伐倒作業を行っていた。被災者が、チェーンソーで立木(高さ約16m、胸高直径25cm)を川側に伐倒しようと木を切っていたところ木が裂け、伐倒木の元口が被災者の後頭部に当たった。	
12	建設業 (建築)	平成26年10月	9時台	交通事故	物上げ装置、運搬機械 動力運搬機 トラック	社会福祉施設の新築工事現場へ資材をトラックで運搬中、前を走る乗用車に追突、さらに対向車線の大型トラックと衝突した。	